

図書館だより

定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなどを行っています。
お気軽にどうぞ!

7月9日(土)午後3時

- ・おはよう!げんき?(絵本)
- ・なつのおとずれ(絵本)

7月16日(土)午後3時

おはなしボランティアゆいゆい担当

*内容は当日のお楽しみ♪

7月23日(土)午後3時

- ・こぐまちゃんのみずあそび(絵本)
- ・だめだめすいか(絵本)

場所 沖縄市立図書館 多目的ルーム



対面朗読

音訳ボランティア「そよかぜ」の方々が、視覚に障がいがある方、読書が困難な方へ『声』でサポートします。

毎月第2金曜日 午前10時30分～11時30分

場所 沖縄市立図書館 読書サポート室



お問い合わせ 沖縄市立図書館

TEL.098-929-4919



熱中症を防ぎましょう!

熱中症は、屋外だけでなく室内で過ごしているだけでも発症することがあります。

体温の調節機能が十分に発達していない子どもや、水分不足に対する感覚機能や体の調整機能が低下している高齢者、障がい者・障がい児は特に注意が必要です。周囲の方から積極的に声をかけましょう。

暑さを避けるために

室内 扇風機・エアコン、遮光カーテンなどを上手に活用しましょう

屋外 日傘をさす、帽子を着用する、日陰に入るなどしてこまめに休憩をとりましょう

室内・屋外共通 のどの渴きを感じなくても、こまめに水分補給しましょう

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高まります。新型コロナウイルス感染予防のため、公共の場所ではマスク着用が必要ですが、屋外で人との十分な距離(少なくとも2m以上)が確保できる場合には、体調に応じてマスクを外すようにしましょう。

マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を心がけましょう。

詳しくはこちらをご覧ください。

熱中症を予防しよう!市公式ホームページ



市民健康課

TEL.098-939-1212 (内線 2241)

こちら沖縄市立郷土博物館

この原稿を書いている今は梅雨のさなか。ずっと雨続きで、ついこのわらべ歌を歌いたくなります。

「うやぬやーかい いちゃびーくとう ていーらぐわんぐわん ていていたぼり(親の家に 行くから 太陽かんかん 照ってちょうだい)」

よく考えると不思議な歌詞ですが「親の家」は先祖の位牌を祀る家を指している気がします。雨も遠慮するほど先祖への敬意は大事。そんな感覚が背景にあるのかもしれない。

郷土博物館では30年ほど前にわらべ歌調査を行っています。お年寄りに歌っていただいたわらべ歌を録音し、歌詞と譜面を起こして調査報告書として刊

行してきました。「親ぬ家かい」の歌は令和3年3月刊行の『安慶田・照屋のわらべ歌』に載せたものです。

今年は泡瀬のわらべ歌をまとめる予定です。どんな歌があるのか、テープを聞くのが楽しみです。

(文:文化財調査専門員 八田夕香)



博物館が出した わらべ歌の調査報告書

沖縄市立郷土博物館 TEL.098-932-6882

